

令和3年6月23日

公益財団法人兵庫県馬術連盟

会長 今村秀樹様

公益社団法人 日本馬術連盟

障害馬術本部長 東良弘一

緊急事態宣言発令に伴う競技会の延期対応について

平素は、当連盟の事業に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

国内馬術競技会におきましては、2回目の緊急事態宣言発令後、感染防止対策を行って主催者の状況に応じて開催していただくこととしてきました。

地域の様々な事情で開催規模が変更されることもある中で、主催者だけでなく参加する関係者の皆さまの努力により、馬術競技会でクラスターを発生させることなく今日に至っており感謝申し上げます。

この度ご相談いただきました件ですが、緊急の事態であることから本部長の判断により、今回に限る特別措置として7月での開催をスリースターで行っていただくことを許可したいと考えます。

なお、公認競技会は、2年前にあたる年の2月に開催計画を提出いただき、必要に応じて同年の3月に主催者日程調整会議を行って決定しております。このため対象となるスリースター、フォースターの主催者には本部了解により日程を変更することを報告していただくよう申し込み添えます。